

## (2) 全体課題の整理

これまでの系統別の課題を踏まえ、全体課題を以下のように整理します。

### 水と緑の保全

法的に担保されている水辺や緑地をはじめとして、市街地内に残る樹林地や小河川等の緑を保全が必要。

「水郷県立自然公園」や「地域森林計画対象民有林」、「農用地区域」等によって担保されていない緑を市街地の貴重な自然として保全する必要があります。

### 桑名市の特徴を生かした水と緑と歴史の拠点づくり

木曾三川の水辺、その周囲に広がる田園地帯・樹林地、市街地に残る歴史的産物を生かすことが必要。

すべての系統にかかわる木曾三川は桑名市の代表的な水辺であり、これらを取り囲む緑と、歴史を融合させ、桑名市の特徴を最大限にアピールすることができる拠点づくりを進める必要があります。

### 水と緑のネットワークづくり

“点”としての緑ではなく、“帯”としてつながるような緑のネットワークづくりが必要。

市民の暮らしに緑が常に感じられるように、また生物が都市の緑で休息しながら移動できるように水と緑のネットワークづくりを図る必要があります。

### 都市における緑の創出

市民の安全・安心・快適な暮らしにつながる都市公園や街路樹の整備及び維持管理の充実が必要。

公園は都市の緑の拠点であるとともに、身近なレクリエーション施設であり、災害時には避難場所となるなど、様々な機能を有する場所となります。街路樹においては、都市部の緑の軸であるとともに、災害時における延焼防止、避難路など、有益な機能を有しており、これらの機能が十分に発揮できるよう、公園や街路樹等の適正な配置と適正な樹種の選定、また維持管理等の充実を図る必要があります。

### 市民全体での緑づくりと人づくり

市民と行政の協働による緑の保全、創出のしくみづくりが必要。

都市の緑においては公園や街路樹の緑だけでなく、市民による住宅地の生垣化やボランティア活動等による緑化及び維持管理が必要です。そのため、市民全体の緑に対する意識の向上や、緑化活動への自主的、積極的な参加・協力が得られるような人づくりを行うしくみづくりを検討します。

【図表3-5】総合的な課題図

